

新年のご挨拶



弊社代表荒山、渋澤栄一像と

公、渋澤栄一さんは、新しい日本の基盤となる明治維新に500を超える会社を設立し、近代日本の経済の礎を創

皆さん！
あけましておめでとうございます。
一昨年からコロナパンデミックが未だ終息の気配を見せない中、私たちは2022年を迎え、これからの社会では「健康こそ最大の価値」、これが、益々重要な価値基準となってきますね。
いよいよ、「エクササイズ・イス・メディシン（運動は薬なり）」つまり、運動こそが健康の源という視点が重要に！
2020年4月から企画、継続的に開催して参りました足から始まる健康オンラインセミナーにおいても、それを示唆するようなお話を沢山お伺い出来ました。
ところで、昨年の大河ドラマの主人公、渋澤栄一さんは、新しい



令和4年1月
【020号】



株式会社ドリーム・ジーピー

【大阪本社】
〒556-0004
大阪市浪速区日本橋西1丁目3-19 南海日本橋ビル1F
TEL:06-4708-4877 / FAX:06-4708-4789

《弊社主催オンラインセミナー動画》
ホームページへのアップロード情報



アーカイブ動画、続々アップ中！
【第17回(2021/10/21)】佐藤 真治氏
【第18回(2021/11/20)】山田 知生氏
ギシナビ 検索
<https://www.gishinavi.com/>

2022年、今年もやります！！
お年玉企画 (※×切：1月15日)

SockWell(ソックウェル)
靴下を抽選で男女各1名様に



しっかりとした編地に、しっかりとサポート力。本紙編集者も愛用の一品です。ご応募はQRコードから！



代表取締役社長 荒山元秀

今、再び大変な困難の中にあつて、決断を先延ばしにして後顧の憂いを残すより、今こそ、その思っていることを実行していきましょう！
「自利利他公私一如」、皆が幸せになれるそんな新しいプラットフォームを創り上げていきたいと心に誓った新年でした。
「夢七訓」
夢なき者は理想なし、理想なき者は信念なし、信念なき者は計画なし、計画なき者は実行なし、実行なき者は成果なし、成果なき者は幸福なし、故に幸福を求むる者は夢なかるべからず
(株)ドリーム・ジーピー

第20回 足から始まる健康オンラインセミナー

2022年1月22日(土)
14:00～15:30

「歩行寿命を延ばしましょう♪

～日本のトップトレーナーによる“セーフティウォーキング”のカンとコツ～

【演題】

- 14:00～14:15
弊社代表荒山より、
新年のご挨拶『あと一歩だけ前に…進もう！』および客員講師のご紹介
- 14:15～15:15
『歩行寿命を延ばしましょう♪
～日本のトップトレーナーによる“セーフティウォーキング”のカンとコツ～』
客員講師：土井 龍雄 氏
(健康運動指導士、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー)



土井 龍雄 氏



土井氏ご著書 (三省堂)

~~~~~ 少し深呼吸や背伸びなどして~~~~~

- 15:15～15:30  
『ナリモが参ります！～弊社機器導入企業様インタビュー⑤～』  
講師：成毛 喜男 (弊社執行役員)



【お申込み・お問合せ】※お申込み期限：1月22日(土)正午(※QRコードからのお申込み限定)

**主催** (株)ドリーム・ジーピー  
TEL: 06-4708-4877 / FAX: 06-4708-4879  
E-mail: info@dreamgp.jp

・氏名(ふりがな)、貴社名、所属名・役職、電話番号、メールアドレスを  
ご用意の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。  
セミナー当日、お伺いしたメールアドレスへ専用URLを送信致しますので、  
そちらをクリックしてご参加下さい。





【報告】第19回弊社主催オンラインセミナー  
『体幹を体感!? やってみよう! KOBA☆トレ  
～体幹トレーニングの第一人者自らが伝授、ぐっすり眠れる実践ナイト～』



木場 克己氏

日本と韓国、100人の子どもたち  
冒頭、徳島県において日本と大韓民国  
(以下、韓国)の両スポーツ協会が合同  
で開催したオンラインセミナーへ、日本  
代表として参加された際に経験した次の  
ようなエピソードが披露されました。

日本と韓国、100人の子どもたち  
～体幹も、まずは足元から～  
冒頭、徳島県において日本と大韓民国  
(以下、韓国)の両スポーツ協会が合同  
で開催したオンラインセミナーへ、日本  
代表として参加された際に経験した次の  
ようなエピソードが披露されました。

12月20日(月)、第19回弊社主催オン  
ラインセミナーは、柔道整復師で鍼灸師  
で日本スポーツ協会アスレティックト  
レーナー、そして、体幹トレーニングの  
第一人者としてトッププロアマチュ  
ア・学生まで、数多くのスポーツ選手を  
育てた実績をお持ちのKOBASポ  
ーターテイメント(株)代表 木場克己氏  
をお迎えしてお話を伺いました。



木場氏ご著書(日本文芸社)

木場氏の長年の経験により、「年代  
も性別も運動能力も問わず誰でもでき  
る!、道具を  
使わずとも行  
えるので手軽  
にできる!、  
体力やコン

も性別も運動能力も問わず誰でもでき  
る!、道具を  
使わずとも行  
えるので手軽  
にできる!、  
体力やコン

弊社との協同プロジェクト  
「フットコアマイスター」

その他、徳島県鳴門市における足袋を  
用いて行った足指体操等の実証結果のお  
話がありました。

トボール、様々なスポーツに打ち込む  
若い世代のアスリートに対して日々行わ  
れているトレーニングを数多くの実践動  
画を交えながら紹介下さいました。

セミナーでは、活動拠点である「CO  
REトレSTUDIO(東京都)」にお  
いて、テニスやサッカー、陸上、バスケッ  
トボール、様々なスポーツに打ち込む  
若い世代のアスリートに対して日々行わ  
れているトレーニングを数多くの実践動  
画を交えながら紹介下さいました。

セミナーでは、活動拠点である「CO  
REトレSTUDIO(東京都)」にお  
いて、テニスやサッカー、陸上、バスケッ  
トボール、様々なスポーツに打ち込む  
若い世代のアスリートに対して日々行わ  
れているトレーニングを数多くの実践動  
画を交えながら紹介下さいました。

セミナーでは、活動拠点である「CO  
REトレSTUDIO(東京都)」にお  
いて、テニスやサッカー、陸上、バスケッ  
トボール、様々なスポーツに打ち込む  
若い世代のアスリートに対して日々行わ  
れているトレーニングを数多くの実践動  
画を交えながら紹介下さいました。

セミナーでは、活動拠点である「CO  
REトレSTUDIO(東京都)」にお  
いて、テニスやサッカー、陸上、バスケッ  
トボール、様々なスポーツに打ち込む  
若い世代のアスリートに対して日々行わ  
れているトレーニングを数多くの実践動  
画を交えながら紹介下さいました。

セミナーでは、活動拠点である「CO  
REトレSTUDIO(東京都)」にお  
いて、テニスやサッカー、陸上、バスケッ  
トボール、様々なスポーツに打ち込む  
若い世代のアスリートに対して日々行わ  
れているトレーニングを数多くの実践動  
画を交えながら紹介下さいました。


【紹介】  
日々の研究、ほんのひとコマ

サハラ以南のアフリカ諸国にお  
ける義肢装具の教育および労働力

アドゥアヨム・アヘゴ・アクエビ(弊社研究員)他2名

世界保健機関(WHO)によると、支援機器を必要とする人は  
2050年までに世界で20億人を超え、支援機器を利用できる  
人は10人に1人しかいないと言われています。世界で何  
らかの障害を持つ人の80%は、資源の乏しい国で生活してい  
ます。サハラ以南のアフリカでは、義肢・装具(P&O)サー  
ビスの訓練と提供において進歩が見受けられます。しかし、サー  
ビスの認知度や生活の質を向上させるためのケアへのアクセ  
スは、利用者にとって依然として課題となっています。リハビ  
リテーション施設の不足とその価格のために、患者は義肢装具  
を装着することが困難なのです。サハラ以南のアフリカにおけ  
るP&Oの専門職は、教育理念を強化し、サービス提供に対  
する膨大な要求に応える上で、多くの課題に直面しています。  
サブサハラ・アフリカでは、P&Oサービスの膨大な需要があ  
る一方で、本シンポジウム(※)では、現在のトレーニング能  
力と卒業生の労働力供給に焦点を当てます。また、人口、年齢  
による人口の変化、P&Oサービスを必要とする病気の増加の  
流行、技術の進歩など、需要に影響を与える潜在的な要因につ  
いて議論します。

サブサハラ・アフリカ地域での専門的な経験を持つ講演者が、  
アフリカにおけるP&O教育の現状について全般的に議論しま  
す。特に、西アフリカと東アフリカのサンプル国におけるサー  
ビス需要、労働力に焦点を当てます。また、この分野が現在直  
面している課題に対処するための更なる行動計画も提案されま  
す。

目標ステートメント/学習目標

参加者は、サハラ以南のアフリカにおけるP&O教育およびサ  
ービスの現在の発展状況を認識し、関係者のための主要なアク  
ションプランが議論されます。

(※) ISPO 18th WORLD CONGRESS 2021



画は近日公開予定。


フットコアマイスター  
制度の詳細はこちら!!

ディクションに合  
わせて無理なく  
できる!、体幹  
と同時にバラ  
ンスも鍛えるこ  
とができる!こ  
をコンセプトに  
考案された「KOBA式体幹バラン  
スレーニング(通称:KOBAトレ)」は、  
現在全国に1700人のライセンス所持  
者があり、その内「マスター」と呼ば  
れる170名が、弊社との協同プロジェ  
クトである「フットコアマイスター」ラ  
イセンス制度に取り組  
んでいます。  
豊富な実践を含む動  
画は近日公開予定。



COREトレ STUDIOからのトレーニング実況

【報告】第19回弊社主催オンラインセミナー  
参加者様のご意見・ご感想  
(※一部抜粋、原文ママ)

●体幹、体軸の大切さ。ア  
スリートは頑張れるが一般の人は  
あそこまでは無理。そこに「半  
足袋に中敷き、床をカム」が写  
りました。私の会社の室内履き  
と同じなのでびっくりしまし  
た。歩くのも運動するのも踵骨  
の安定、立っていることが一番  
だと思っています。特に高齢者  
の足のトラブルの多くは踵骨が  
倒れていることに繋がっている  
と思っています。(A様) ●参加者も一  
緒に体験できるのは嬉しいです。聞きや  
すく見やすい環境が出来たら更に良い  
と思います。(N様) ●とってもよかつ  
たです。一流の指導者の指導を生でみ  
たのが刺激的でした。(A様)



新年あけましておめでとうございます  
本年も引き続きご愛読のほど、宜しくお願い申し上げます

## **Prosthetics and Orthotics education and workforce in Sub-Saharan Africa countries**

Akouetevi Aduayom-Ahego, Robert Clement Hakorimana, Anareme Kpandressi

According to the World Health Organization, people in need of assistive devices globally will be beyond two billion by 2050 and only one in 10 could get access to assistive product. Eighty percent of people living with some form of disability worldwide live in low resource countries. In sub-Saharan African, progress in training and provision of prosthetics and orthotics (P&O) service have been observed. However, service awareness and access to quality-of-life care satisfaction remain a challenge for the users. Due to lack of rehabilitation facilities and its affordability, the patients find it difficult to be fitted with P&O devices. The profession of P&O in sub-Saharan Africa faces many challenges in strengthening its educational ethos as well as meeting the huge demands on service delivery.

While there is a huge demand of P&O services in sub-Saharan Africa, this symposium will highlight the current training capacities and graduate workforce supply. We will discuss the potential factors influencing the demands such as the overall population, age-specific changes in population, the prevalence of diseases / injuries that require P &O services and the advance in technology.

The speakers with their professional experiences in the sub-saharan African region, will discuss the current status of the P&O education in Africa in general. Specifically, presenters will highlight the service demands, workforce in sample countries in West and East Africa. Further action plans to address the current challenges the field is facing will be recommended.

### **Objectives statement/Learning objectives**

Attendees will be aware of the current development of P&O education and services in sub-Saharan Africa and major action plans for stakeholders will be discussed.